

## 第4回 論文精読セミナーのおしらせ

とき：平成29年7月22日（土曜日）PM2～5時

ところ：県民会館 地下1F「B101号室」

テーマ：今回は①ホウ素の人への健康へのプラス効果面の総説と、②9月の東北大での土壌肥料学会9部門（社会教育）で発表予定の「野菜の硝酸塩は緑内障を予防」についての関連論文を読んでいただき、内容を参加者間で、質疑し、理解を深めます。

なお、渡辺和彦は、ジェイカムアグリ株式会社発行の機関誌「農業と科学」への投稿原稿、下記、

③『平成29年度農業技術の基本指針から野菜の硝酸塩対策の項目全体が削除された』について、説明します。

目的：研究者仲間による論文精読によるセミナーで、本研究所の学術知見の源泉でもある。そのため、一定レベル以上の研究者（1年間に1回程度は話題提供者になれる者）は参加無料とする。

傍聴希望者：内容によっては傍聴者も少人数は受け入れるが、1回一人3,000円とする。ただし、事前申し込みを必要とする。

### ★科学論文翻訳、紹介者の募集★

対象論文は食と農の健康に関することで、どの論文にするかは、事前に当研究所との打ち合わせによって決定する。本人からの提案も受け入れる。

一定レベル以上の科学的知見も必要だが、翻訳あるいは精読し要旨にまとめ上記のようなセミナーで発表くださると、謝金を3万円（源泉税はそこから差し引き）振り込みにてお支払いをさせていただきます。

希望者は連絡ください。理学、医歯薬学、栄養学、分子生物学、農学の専門家は歓迎します。